

【大牟田市】  
令和5年1月  
定例市長会見  
<資料1>

## 三川ポンプ場災害復旧建設工事に本格的に着手します。

令和2年7月豪雨で被災した三川ポンプ場については、災害復旧事業として隣接する公園用地(樋口公園)に、新しいポンプ場を建替える手法で災害申請を行い、令和3年1月に承認されました。

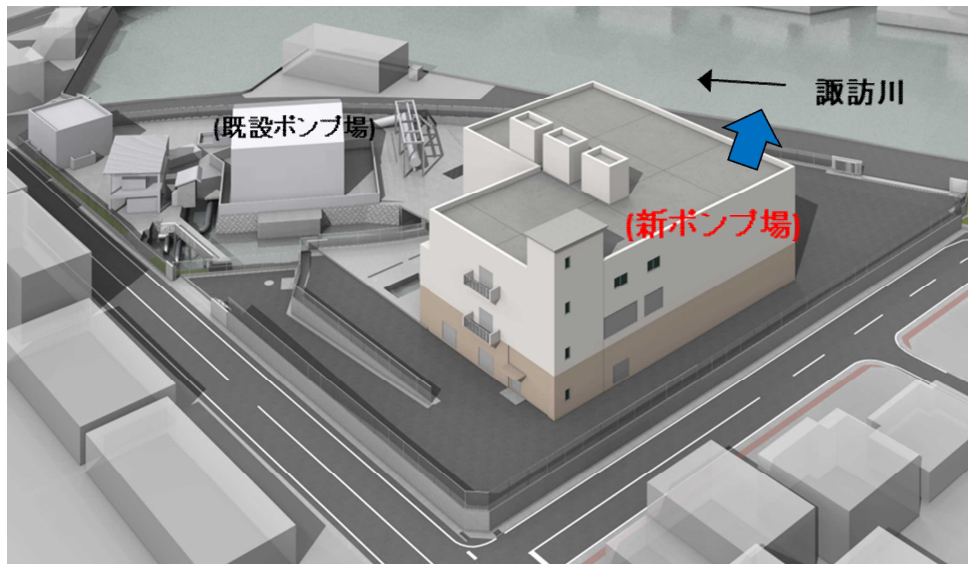
これまで関係機関と協議を行いながら詳細設計を進め、この度、土木工事の施工者が決定し、令和5年2月から本格着手することとなりました。

なお、2月7日に工事の安全と円滑な進捗を願い起工式を執り行うこととしております。

### 新しく建設する三川ポンプ場の概要

- ・構造 鉄筋コンクリート造(地上3階地下1階)
- ・排水能力 825 m<sup>3</sup>/分(1500 mmポンプ×3台)
- ・計画地盤高 標高3.5m(被災水位まで約1.3m盛土)
- ・完成時期 令和8年度予定

### 完成予想図



- ・事業主体 大牟田市
- ・発注者 日本下水道事業団
- ・施工者(土木) 戸田・大平建工特定建設共同企業体
- ・工期 令和4年10月1日～令和7年2月28日

### 起工式

- ・日時 令和5年2月7日(火)10時～11時
- ・会場 大牟田市汐屋町9番地(もと樋口公園)

※参考※

	現ポンプ場	新ポンプ場
建物構造	(地上)鉄骨スレート造 (地下)鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
階数	地上1階 地下1階(水槽のみ)	地上3階 地下1階
延床面積	160 m <sup>2</sup>	1775 m <sup>2</sup>
建築面積	160 m <sup>2</sup>	980 m <sup>2</sup>
排水能力	645+50(仮設)=695 m <sup>3</sup> /分	825 m <sup>3</sup> /分
ポンプ台数	12+2(仮設)=14 台	3台
地盤高	標高 2.4m	標高 3.5m
耐水化高さ	標高 3.8m R2.7 豪雨後にブロック塀で対応	標高 4.9m
供用開始	昭和 38 年頃	令和 8 年度予定
工事費	————	約 39 億円
計画降雨量	————	時間雨量 64.4 mm